



令和4年2月25日

各位

会社名 近鉄グループホールディングス株式会社  
代表者名 取締役社長 小倉 敏秀  
(コード: 9041 東証第1部)  
問合せ先 経理部長 磯川 直之  
(TEL. 06-6775-3465)

### 業績予想の修正および期末配当予想の修正（復配）に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、令和3年11月12日に公表した令和4年3月期（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の業績予想および令和3年5月14日に未定として公表した配当予想につきまして、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

#### 1. 業績予想の修正

##### (1) 当期の連結業績予想数値の修正（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	716,000	3,000	18,000	34,000	178.77
今回修正予想 (B)	692,000	△5,000	18,000	34,000	178.77
増減額 (B-A)	△24,000	△8,000	—	—	—
増減率 (%)	△3.4	—	—	—	—
(参考)前期実績 (令和3年3月期)	697,203	△62,115	△41,959	△60,187	△316.62

##### (2) 修正の理由

本年1月以降、オミクロン株による新型コロナウイルス感染症が急拡大しており、運輸業のうち鉄軌道部門で旅客収入が想定を下回っているほか、流通業で来店客数が減少し、ホテル・レジャー業でもホテル部門で稼働率が低下していること等により、営業収益と営業損益で、前回発表した業績予想を下回る見通しとなりました。

しかしながら、営業外収益で近鉄エクスプレスの業績が堅調に推移しており、持分法による投資利益の増加が見込まれること等により、経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益で、前回発表した業績予想を据え置いております。

## 2. 期末配当予想の修正

### (1) 令和4年3月期期末配当予想

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	0円00銭	未定	未定
今 回 修 正 予 想		25円00銭	25円00銭
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (令和3年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

### (2) 修正の理由

令和4年3月期につきましても、新型コロナウイルス感染症が収束せず、各事業で厳しい事業環境が続いております。このような状況のもと、当社グループとしてはコスト構造の抜本的な見直しなど徹底的な費用削減に努めてまいりましたが、前期に続いて当期も営業損失を計上する見込みとなりました。

一方、持分法による投資利益の増や保有資産のオフバランス化に伴う売却益の計上等もあり、親会社株主に帰属する当期純利益は、コロナ以前の水準を確保できる見通しとなっております。

令和4年3月期の期末配当予想につきましては、当期の業績や財務状態等を総合的に勘案し、1株あたり25円の配当を実施する予定ですのでお知らせいたします。

※ 上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上